

ゾーン ECU

フル半導体電源分配、高速通信、入出力代行、
通信ゲートウェイの各機能をオールインワンで実現

集中制御型アーキテクチャに対応するゾーン ECU の開発

現在の E/E アーキテクチャはシステム毎で個別に ECU (Electric Control Unit) が点在している分散型だが、クルマの進化※に対応するために、複数のシステムの制御機能を集約したセントラル ECU と各エリア内の入力・出力機能に特化したゾーン ECU で構成される集中制御型へと移行している。

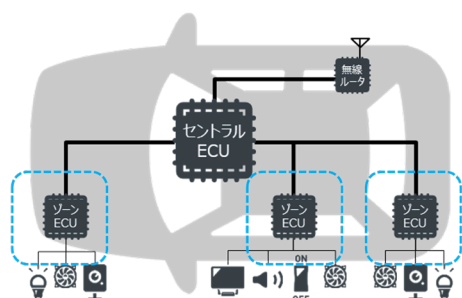
※OTA (Over The Air) でのソフトウェアアップデートによる容易な機能追加など



特徴

- 1** FUSE 機能を含めたフル半導体電源分配
- 2** 高速通信機能を搭載 (1Gbps Ethernet)
- 3** 幅広い入出力に対応 (アナログ / デジタル / ハイサイド / ローサイド / ハーフブリッジ計 144ch)

主要性能 / 仕様・構造

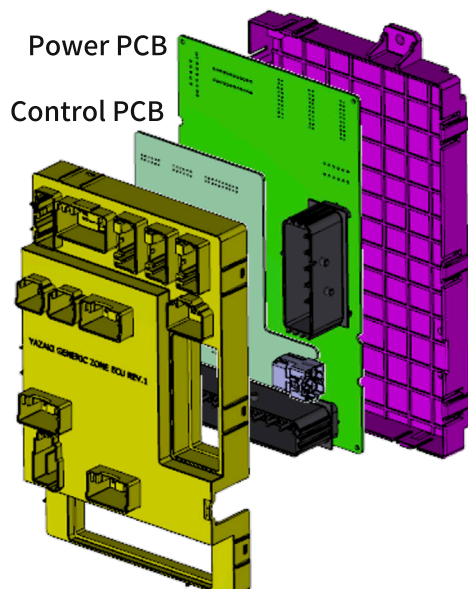


搭載機能

エリア電源分配	Ethernet 通信
半導体 FUSE	CAN 通信, CANFD 通信
入力代行, 出力代行	LIN 通信
ソフトウェアアップデート	通信ゲートウェイ
サイバーセキュリティ	スイッチングハブ

仕様

動作温度	-40°C ~ 85°C
動作電圧	6V ~ 16V
入力	72ch
ハイサイド、ハーフブリッジ出力	64ch
ローサイド出力	8ch
Ethernet(1Gbps)	1ch
Ethernet(100Mbps)	4ch
CAN, CANFD	8ch
LIN	10ch



使用ピン数計：235